

インターバル実習② 《ガイダンス》

1.実習課題について

相談支援プロセス実習①で取り組んだ実践例について、演習2-1で行ったグループスーパービジョンを踏まえ、アセスメント・ニーズ整理を再検討します。その上で、サービス等利用計画案の作成に取り組みます。

また、サービス等利用計画を作成するにあたり地域の社会資源を知ることや（自立支援）協議会に関する情報を得ることを目的として、実習期間内に事業所所在地の基幹相談支援センター等に連絡し、OJTやスーパーバイズを受けてきてください。所在地に基幹相談支援センターが設置されていない場合は、市町村障害福祉行政や障害保健福祉圏域地域生活ナビゲーションセンターに相談してください。

- ※ 事前に電話連絡を行い、「インターバル実習を受けたい」旨を説明し、日程調整を行う等、各機関に配慮した対応をお願いします。
- ※ 障害保健福祉圏域地域生活ナビゲーションセンター（政令市除く）
 - ・横須賀・三浦：社会福祉法人海風会
 - ・湘南東部：特定非営利活動法人 藤沢相談ネットワーク
 - ・県央：社会福祉法人唐池学園 相談センターゆいまーる
 - ・湘南西部：社会福祉法人常成福祉会 丹沢自律生活センター総合相談室
 - ・県西：神奈川県障害福祉課企画グループ

2.方法・留意事項について

(1) 課題について

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| ① ストレングスの整理票（課題1-2）の再検討 | ※既存資料の更新（赤字等にて上書き） |
| ② 1次アセスメント票（課題1-3）の再検討 | ※既存資料の更新（赤字等にて上書き） |
| ③ ニーズ整理票（課題1-4）の再検討 | ※既存資料の更新（赤字等にて上書き） |
| ④ サービス等利用計画案の作成 | ※ |
| ⑤ 本人を中心とした社会資源の作成 | ※ |
| ⑥ 演習2-1記録・振り返りシート【4】・【5】の記載 | |
- ※ 各課題様式はKCNのホームページからダウンロードできます。

(2) 6日目の研修に向けた準備について

次回の研修では、課題①～⑥をもとにグループワーク（グループスーパービジョン形式）を行います。以下の要領で概要を発表できるよう、準備してください。

- ① 報告時間・内容
報告時間は5分です。主には、5日目に検討したアイデアや助言を参考とした取り組みとその結果（利用者の反応や自身の気づき等）とし、GSVではメンバーに、今後の実践で何を行うかという点に焦点を当て、求めたいアイデアや助言を整理してきてください。
 - ② 課題の必要部数
 - ・グループメンバー数、提出用1部の合計部数
 - サービス等利用計画（課題④）及び本人を中心とした社会資源マップ（課題⑤）
 - ・提出用1部
 - 演習2-1記録・振り返りシート（課題⑥）
- ☆ 課題①②③は、コピーする必要はありません（持参は1部）。

- ※ 各課題の必要部数を再確認し、印刷・持参をお願いします。お忘れになられた場合、受講できない場合がありますのでご注意ください。